



2025年8月8日

各 位

会社名 サクサ株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 齋藤 政利
(コード番号 6675 東証スタンダード)
問合せ先 常務執行役員 企画統括本部長 前野 一隆
(TEL. 03-5791-5852)

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるサクサシステムエンジニアリング株式会社（以下「サクサシステムエンジニアリング」という。）を吸収合併（以下「本合併」という。）することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項および内容を一部省略しております。

記

1. 合併の目的

当社は、2024年5月に公表した中期経営計画「共に創る未来」の基本方針に基づき、グループの開発体制強化と持続的成長の実現を目的として、サクサシステムエンジニアリングを吸収合併いたします。

本合併により、開発のスピードアップ、資源の適正な配置、技術継承の推進、開発業務の効率向上を図るとともに、変化する新たな技術への対応力を強化します。また、グループ内の開発機能を一体化することで、より戦略的かつ迅速な製品・サービスの提供を目指します。

2. 合併の要旨

（1）合併の日程

取締役会決議日	2025年8月8日
合併契約締結日	2025年8月8日
効力発生日	2025年10月1日（予定）

（注）本合併は、当社においては、会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併、サクサシステムエンジニアリングにおいては、会社法第784条第1項に基づく略式合併に該当するため、それぞれの合併契約に関する株主総会の承認を受けずに行う予定です。

(2) 合併の方式

当社を存続会社、サクサシステムエンジニアリングを消滅会社とする吸収合併方式であり、本合併の効力発生日をもってサクサシステムエンジニアリングは解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

サクサシステムエンジニアリングは当社の完全子会社であるため、本合併による株式の割当ておよび金銭その他の交付はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

サクサシステムエンジニアリングは新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

(5) 合併の当事会社の概要（2025年3月31日現在）

		存続会社	消滅会社
i	名称	サクサ株式会社	サクサシステムエンジニアリング株式会社
ii	所在地	東京都港区白金1-17-3 NBF プラチナタワー	青森県八戸市北インター工業団地1-3-54
iii	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 齋藤 政利	代表取締役社長 高橋 徹
iv	事業内容	IT 機器・通信ネットワーク、AI、IoT、クラウドサービスなどの商品・サービス・サポートの提供	IP ネットワークを中心とした組込み機器・クライアントアプリケーションのソフトウェア開発
v	資本金	10,836百万円	100 百万円
vi	設立年月日	2004年2月2日	1989年10月2日
vii	発行済株式数	6,244,962 株	2,900 株
viii	決算期	3月31日	3月31日
ix	大株主および持株比率	沖電気工業株式会社：14.0% THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENTS A/C 8221-623793 : 12.3% 株式会社グローセル : 4.0% 株式会社みずほ銀行 : 4.0% 株式会社三井住友銀行 : 3.0%	サクサ株式会社：100.0%

		存続会社	消滅会社
x	直前事業年度の財政状態および経営成績		
	純資産	30,764 百万円 (連結)	385 百万円
	総資産	45,203 百万円 (連結)	1,099 百万円
	一株当たり純資産	5,314.33 円 (連結)	132,994.13 円
	売上高	43,971 百万円 (連結)	1,443 百万円
	営業利益	3,243 百万円 (連結)	7 百万円
	経常利益	3,404 百万円 (連結)	14 百万円
	当期純利益	3,502 百万円 (連結)	14 百万円
	一株当たり当期純利益	603.48 円 (連結)	4,882.38 円

(6) 合併後の状況

i	名称	サクサ株式会社
ii	所在地	東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル ※
iii	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 齋藤政利
iv	事業内容	IT 機器・通信ネットワーク、AI、IoT、クラウドサービスなどの商品・サービス・サポートの提供
v	資本金	10,836百万円
vi	決算期	3月31日

※ 当社は、2025年9月1日付で本社移転を予定しております。

(7) 今後の見通し

本合併の効力発生により、2026年3月期の個別決算において、抱合せ株式消滅差益を特別利益として計上する見込みではありますが、現時点では金額は確定しておりません。なお、サクサシステムエンジニアリングは当社の連結子会社であるため、当該事象による連結決算への影響はありません。

以 上